

～今月の概要～

■■ INDEX ■■

特集①) 2021年秋商戦のマーケット動向

P.1～14

【1】- ① 首都圏・都県別【新規スタート物件】の平均坪単価・価格・面積

【1】- ② 平均坪単価@6,000千円以上物件の動向

【1】- ③ 23区以外／平均坪単価@3,000千円以上物件の動向

～2021年7月以降【新規スタート物件】物件TOPICS～

【2】- ① 23区以外・@3,000千円以上物件「ザ・パークハウス府中」

【2】- ② 商品性で差別化「ルピアコート船橋本町」

【2】- ③ 駅徒歩11分以上物件「センチュリー南浦和ブライトコート」

～まとめ～

【TOPICS】2021年11月以降 供給予定物件<長谷エアベスト販売提携物件>

特集②) 首都圏版:お客様意識調査 (2021年10月調査)

P.1～14

【1】-①～③ 「景気動向」「金利動向」「マンション価格動向」

-④ 住宅の買い時感 / 「買い時だと思う」理由

-⑤ 「買い時だと思わない」「買い時かどうか分からない」理由

-⑥ 住宅の検討状況

-⑦ 来訪者:「定点項目」の推移

【Topics】① コロナ収束への期待感

② 外出・経済活動再開による住まい探しへの影響

③ 在宅勤務の実施状況と今後の見通し・勤務先の上社率

【まとめ】

～次号(2021年11月)の予定～

◆特集レポート

・(仮)2021年首都圏新築マンション市場の動き

・(仮)マンション顧客層検証

■■ 2021年10月:特集レポートダイジェスト ■■

特集①) 2021年秋商戦のマーケット動向

2021年7月以降、【新規スタート物件】は概ね予定通りに供給を開始。首都圏全体の【新規スタート物件】の平均坪単価・価格は、上半期に比べ、大幅に上昇。23区・都下での坪単価・価格上昇が牽引。特定物件での価格上昇が目立つマーケットとなった。

本レポートでは、価格上昇が継続する中での“2021年の秋商戦”について【新規スタート物件】に着目。以下項目を分析・まとめました。

<分析項目>

・首都圏【新規スタート物件】の坪単価・価格・面積

・23区・@6,000千円以上、23区以外・@3,000千円以上物件の動向

・2021年7月以降【新規スタート物件】TOPICS

特集②) 首都圏版:お客様意識調査 (2021年10月調査)

～「緊急事態宣言の全面解除」「新政権発足後」の mindset は如何に～

長期間に渡る「緊急事態宣言」の全面解除、新政権発足後の実施となった2021年10月調査では、景気動向DIが大幅に上昇し、プラス水準まで改善。

金利・マンション価格・住宅の買い時感DIについても上昇。各指標で明るい見通しが強まる結果となった。

本レポートでは、各年収層の定点項目の動向、また以下トピックスについて分析。今後のお客様動向について考えました。

【トピックス】

◇コロナ収束への期待感

◇外出・経済活動再開による住まい探しへの影響

◇「在宅勤務」実施状況・今後の見通し 等